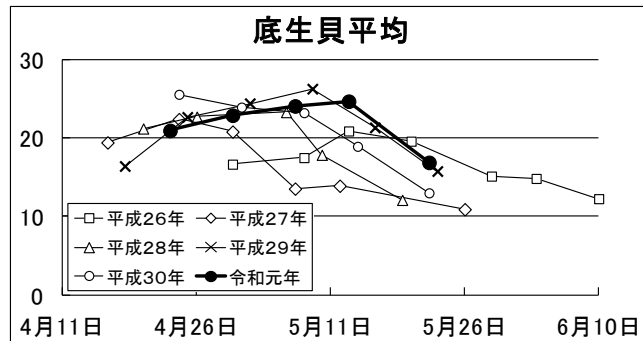
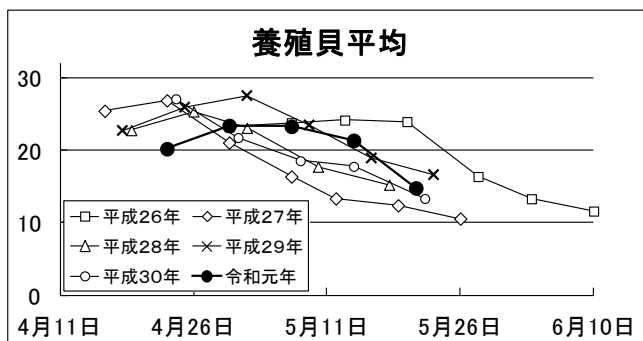


◎生殖巣熟度調査

5月21、22日にホタテガイ生殖巣熟度調査を行いました。

その結果、養殖貝（床丹、赤川平均）の生殖巣熟度指数は14.8、底生貝（ワッカ、芭露地区の平均）は16.9で、養殖貝、底生貝ともに大きく減少していました。



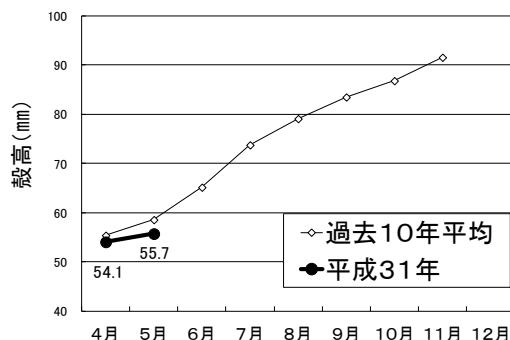
◎成長モニタリング調査結果

5月21、22日に養殖ホタテガイの成長モニタリング調査を行いました。

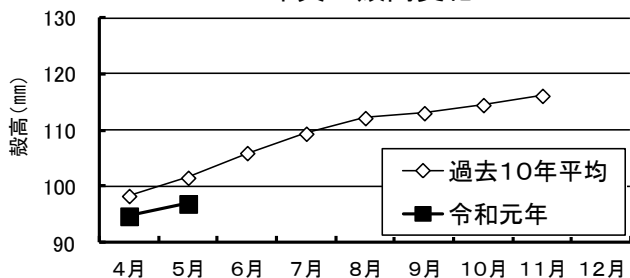
その結果、3年貝の成長は、全重量122.9g、殻高96.9mmで、過去10年平均値(141.9g, 101.5mm)を下回っていました。

2年貝の成長は殻高55.7mmで過去10年平均(58.6mm)を下回っていました。

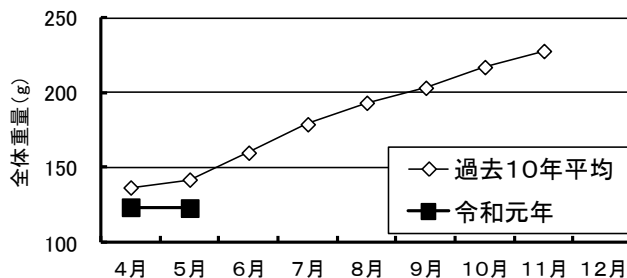
2年貝の成長状況(殻高)



3年貝の殻高変化



3年貝の全重量変化



◎サロマ湖水温状況

5月22日現在の水温は9.7℃で、平年並みの状況です。

2019年サロマ湖水温(中央部)

